

高来図書室だより

2025年 10月号 NO.229

諫早市立高来図書室
〒859-0117
諫早市高来町峰19-1
(高来西ゆめ会館内)
TEL 0957-32-2395
開室時間 平日午前10時～午後6時
土日午前 9時～午後5時



夜の時間が、徐々に長くなってくるこれからの季節。自分だけの時間を読書でゆっくり過ごしませんか。

図書室には、いろいろなジャンルの本があります。新しい本を探しに図書室へお越しください。

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



:休館日
:おはなし会



10月のおはなし会

25日（土）2時から
和室です

10/27(月)から11/9(日)まで、秋の読書週間です。



高来中学校の2年生が2名職場体験に来てくれました



中学生のおすすめ本を室内に掲示しています。
ぜひ見に来てください

お知らせ

(大人向け講座) 「新聞ちぎり絵」

日 時：11月19日（水）10時から12時

場 所：高来西ゆめ会館 ゆめ創作室

定 員：10名

内 容：新聞の色刷りをちぎって貼り、クリスマスやお正月に向けた作品を制作する

参加費：無料

持ってくるもの：ステイックのり

※申し込み受付は、10/15（水）より先着順です

カウンターまたは電話にて TEL0957-32-2395



新着案内

【一般書】

『あなたが僕の父』 小野寺史宣／著（双葉社）

富生が故郷の館山を離れて20年以上が経った。久しぶりに実家を訪ねた富生は、父の「老い」を目の当たりにする。不安に駆られ父との同居を決めるが、富生には付き合って8年になる恋人が東京にいて…。

『リクと暮らせば』 大崎梢／（双葉社）

シェパードやドーベルマンなど、訓練を受けた優秀な番犬を自宅に迎えられる「レンタル番犬サービス」。さまざまな事情を抱えた人々に、番犬たちは静かに寄り添い…。犬と人との幸せな絆の物語。『小説推理』掲載などを書籍化。

『失われた貌』 櫻田智也/著（新潮社）

山奥で、顔を潰され、歯を抜かれ、手首から先を切り落とされた死体が発見された。事件報道後、警察署に小学生が訪れ、死体は「自分のお父さんかもしれない」と言う。彼の父親は10年前に失踪し、失踪宣告を受けていた…。

『涙の箱』 ハンガン／著（評論社）

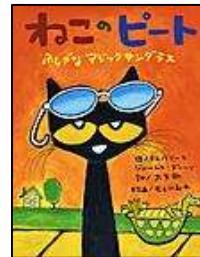
ある村にひとりの子どもが住んでいた。その子は、みんながまるで予測も理解もできないところで涙を流した。ある日、涙を集めている男が、子どもを訪ねてきて…。ノーベル文学賞作家ハン・ガンがえがく、大人のための童話。

本の紹介出典：
TRC『週刊新刊全点案内』より



【こどものほん】

えほん



『ねこのピートふしぎなマジックサングラス』

キムバリー・ディーン他／作 大友 剛／訳

長谷川義史／文字画（ひさかたチャイルド）

ねこのピートは、とってもブルーな気分。でも、不思議なサングラスをかけてみたら、とってもいい気分。うれしくて反対に会いに出かけたけれど、サングラスを割ってしまい…。ポジティブな気持ちにさせてくれる絵本。

よみもの



『イタチと野ネズミのはなし』

山下雅洋／文 しもかわらゆみ／絵(アリス館)

孤独だったイタチは、とびきりおいしいスープを作る野ネズミに会う。ふたりで過ごしていくうちに、心を開いていくイタチ。しかしある朝、野ネズミがキツネに襲われ…。森の中の命のつながりと、出会いと別れを描く。

ティーンズ



『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』

汐見夏衛／著(スタート出版)

中2の涼は転校先の学校で、どこか大人っぽい同級生・百合と出会う。初めて会うのに、ずっと昔から知っていたような気がする。百合に惹かれていく涼は告白を決意するが…。「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」の続編。